

福井県子連



通信

第9号

(全正会員・市町事務局)

★全子連中央会議・研究大会 11月20日(土) 21日(日) 札幌市

「中止」となります。 ※表彰式の札幌市開催も中止ですが、全子連が別案を検討しているので後日連絡いたします。

活動紹介(^ω^)...

❀奥越・高志地区子どもまつり(永平寺町)❀

各地の子どもまつりが県の緊急事態宣言のため中止となる中で、奥越・高志地区は当初予定していた8月8日開催を9月19日(日)に延期して実施に至りました。

会場 : 松岡 B&G 海洋センター体育館

活動内容: ジュニアリーダーによるレクリエーション、ビンゴ大会、超障害物競走、など

参加者 : 25名(子ども、JL計)

★終了後には、ジュニアリーダーたちが活動の振り返りをしました。県ユースリーダーも参加し、振り返りの時に助言してもらったそうです。JLたちの成長が楽しみです。

❀ジュニアリーダー後継者募集チラシ作成

敦賀市ジュニア・リーダーズクラブは、次のジュニアリーダーを勧誘するためのチラシを作成しました! 早速、申込みがあったそうです。



敦賀市JLクラブは、「研修・依頼・例会には積極的に参加する」や、礼儀などのルールを自分たちで決めて活動をしています。例年は毎月の例会、年4回の自主研修会の開催や、姉妹都市との交流会に参加をしてきました。コロナ禍においては、中止せざるを得ないものもありますが、できるだけ延期や日帰りに切り替えるなどの方法を取っています。



子ども会「壁新聞コンクール」(^.^)審査会 10月2日

今年度は「子ども会の部」高学年43作品、低学年7作品、「個人・きょうだいの部」高学年7作品、低学年2作品の応募がありました。感染症対応などで活動が困難な中、対応してくださった市町子連の皆様には感謝申し上げます。

不要不急?・・・でも壁新聞制作は意義が大きい!

コロナ禍での工夫として、単位子ども会会長に壁新聞制作の意義を説いて回った市町子連会長がおられたり、昨年度できなかった制作講習会を再開したりした市町があったと聞きました。

子ども会の「壁新聞」制作では、子どもたちが自分の住んでいる地元に目を向け、地元の人に取材し、読み手を意識して記事や紙面を工夫します。年齢が違う子たちが協同制作することで、「上の学年を見習って成長し」、「下の学年から頼られて自信と責任感が高まり」ます。個がバラバラになりやすいこれからの時代でこそ、意義の大きい活動と言えます。見守る大人には忍耐力や助言力が要求されますが、地域に根ざし、地域の人とふれあい、子どもが主体的に考えて協同してじっくりと取り組む活動を大切にしたいと思います。

市町子連さんの情報も待っています(。ω。)/♡

